

2018年 診療報酬改定と、 地域密着型 医療・介護 複合グループの役割

基調講演 2018年診療報酬改定のポイントと対応



2018年診療報酬では、入院料の抜本改革が行われています。改定の1丁目1番地が、地域包括ケアシステムの実現です。全国の現場を見ている中で感じるのは、多くの地域で、実際に地域包括ケアを担っているのは、199床以下の病院を核とした、医療・介護の複合グループです。

株式会社 MMオフィス 代表取締役

工藤 高氏

パネルディスカッション 地域密着型 医療・介護複合グループの対応



多くの医療法人が介護事業を持たれ、複合的に展開しておられます。診療報酬改定を踏まえて、この医療・介護の組み立てをどのように変更すべきか、パネルディスカッションを行います。

医療法人瑞心会 理事長
渡辺病院 院長

渡邊 靖之先生

愛知県知多郡で111床の病院の他、老人保健施設、訪問看護などを運営。2017年20床を地域包括ケア病棟に転換。サブアキュート比率の高い病棟運営を実現。

実践ノウハウ講座 地域包括ケア病棟の稼働率を上げるためのサブアキュート



全国の医療・介護複合グループを調査した結果、うまくいっている法人は、地域包括病棟のサブアキュート機能が高いことが分かりました。今回は、その実践ノウハウをお伝えします!

実践ノウハウ30

- ① 地域包括ケア病棟(床)最大活用の秘訣
- ② 2018年改定で重視されるサブアキュートにどう対応するか?
- ③ サブアキュートを増やす外部連携の方法と管理手法
- ④ サブアキュートを増やすWEB活用法
- ⑤ サブアキュートと在宅医療対応
- ⑥ 訪問系サービス参入・活性化の方法
- ⑦ 介護施設との連携方法
- ⑧ 診療所(クリニック)との連携方法 他

【基調講演】



2018年度診療報酬改定と対策

株式会社 MMオフィス
代表取締役 工藤 高氏

2025年に向けた医療介護の一体化改革が進む中で、**2018年度の診療報酬・介護報酬の同時改定は大きなメルクマール（道しるべ）**となります。

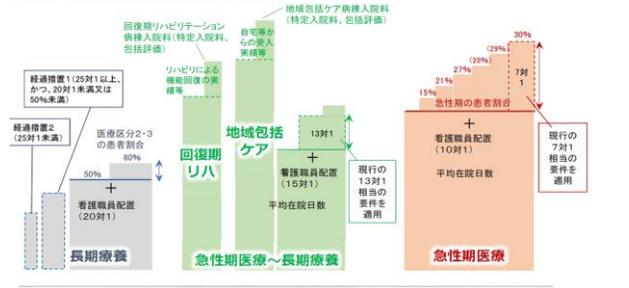
今回の改定の目玉は、

やはり、入院料の大改革でしょう。これは**2000年改定以来の入院料大改革**と言える内容です。まずは「3つの廃止」があります。「DPC暫定調整係数」・「療養型入院基本料2」・「介護療養病床」の廃止が予定されています。もう1つは療養病床の移行先である「**介護医療院の新設**」です。2018年4月以降、**療養型入院基本料2や介護療養病床を持っている病院は、これからの病院経営について選択を求められていきます。**

この評価体系の大切なポイントは、「急性期医療」（7対1、10対1）、「長期療養～急性期医療」（13対1、15対1、地域包括ケア病棟、回復期リハビリ病棟、「長期療養」（20対1の療養1）を、**入院料（基本部分）と診療実績に応じた段階的な評価（実績部分）の2階建ての組み合わせによる評価体系へ再編・統合**するという点です。

新たな入院医療の評価体系と主な機能（イメージ）

入院医療評価体系について、基本的な医療の評価部分と診療実績に応じた段階的な評価部分との二つの評価を組み合わせた新たな評価体系に再編・統合する。なお、新たな評価体系となる入院料は、急性期医療、急性期医療～長期療養、長期療養の機能に大別される。



また、**地域包括ケア病棟は入院基本料が4段階に分かれ、地域包括ケア病棟への転換を促しつつ、サブアキュートの受け入れを評価する体系へと変わりました。**

今回の改定を受け、より**1丁目1番地の地域包括ケアシステム構築への再編が加速**していくことでしょう。今回の講座では、全国各地で地域包括ケアを担う、**199床以下の病院を中心とした、医療・介護の複合グループの対応を中心**にお話します。

【パネルディスカッション】

地域密着型 医療・介護複合グループの対応



医療法人瑞心会 理事長
渡辺病院 院長 渡邊 靖之 先生

医療法人瑞心会は、愛知県の知多半島で渡辺病院（一般36床、地域包括ケア病床20床、回りハ24床、療養31床）を中心に、老健、特養、グループホーム、デイサービス、在宅など、まさに**知多半島において地域包括ケアシステムを実践している法人様**です。

「地域に暮らす高齢者の方々がどのステージになっても困ることがないように」あらゆるサービスをワンストップで展開されています。

先代の創業者が、地元の知多半島に、医療のインフラを構築したいとの思いから、東京から地元へ戻って開業され、55年の間に、医療だけでなく、医療・保健・福祉を総合的に提供するに至っております。

現理事長に代わりされ、地域の高齢化が進み、人口構成も変わる中で、**2017年に地域包括ケア病床20床を導入し、あわせて地域のニーズへ応える形で訪問診療の強化**も行われました。

「それが、**病院の収益性が改善**だけでなく、**介護も含めた法人全体に、これからの地域包括ケアに変え**

ていく流れを作ることになりました。病床転換では、トップが旗振り役として先導することも大事だが、やはり現場の底力がとても重要です。**事務長を筆頭に現場のスタッフたちが連携し、実績づくりや施設基準の達成を通して、改めて現場の底力を再確認しました。**」（渡邊理事長）



パネルディスカッションでは、**渡辺病院グループ様の取り組み事例を踏まえて、地域密着型医療・介護グループが、現在進行形の地域包括ケアにどのように対応すべきかを検討**します。（文責：北里淳）

地域包括ケア病棟のサブアキュート実践ノウハウ30

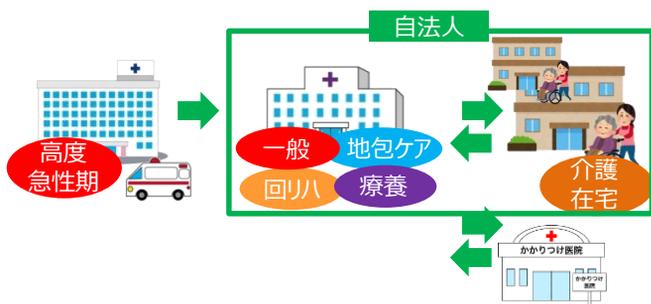
診療報酬・介護報酬の同時改定

医療・介護の複合グループは、どこから手を付ける？

いよいよ2018年度診療報酬・介護報酬改定の全貌が明らかになりました。

我々、船井総研の病院コンサル部門がお付き合いしている法人様は、ほとんどが、左頁下の渡辺病院グループ様のような、地域密着型で、医療・介護を複合的に経営しておられる法人様です。

報酬改定の内容は、大きい項目から小さい項目まで、多岐にわたります。**インパクトの大きい部分、そして、波及効果の大きい部分から優先順位をつけて、取り組むことが重要**です。



地域包括ケア病棟の病床数、運用から手を付けると、法人全体に波及する！

もちろん、法人の状況によって、優先順位は異なりますが、特に**優先順位が高いと我々が考えているのが、地域包括ケア病棟**です。

今回の診療報酬改定において、地域包括ケア病棟の位置づけがより明確になりました。

今までの地域包括ケア病棟は、**一般急性期からの法人内転棟の受け皿(ポストアキュート)**という運用が多かったのですが、今回の改定で**サブアキュート(亜急性期)の患者さんを受け入れた場合に評価される**ようになりました。

地域包括ケア病棟は地域と病院をつなぐ病棟であり、まさに『ときどき入院、ほぼ在宅』を実現するための機能が明確に再定義されたと言えます。

このような変化の中、今後、**地域包括ケア病棟の運営をはじめとした病院経営は大きく変化していく**ものと思われます。

地域包括ケア病棟のバックベッド機能は、地域医療、在宅医療にとって最重要機能の一つであり、サブアキュート

機能の強化により地域医療の充実が期待されます。**地域包括ケア病棟の運営に関しては、ポストアキュートに偏らないことが求められていくでしょう。**

地域包括ケア病棟のサブアキュートを制する病院が、地域包括ケア全体に波及する！

今回の改定を診療報酬改定を通して、今後2025年へ向けて**病院群は大きく2つの方向性に集約**されていくことが予想されます。

1. 集約された高度急性期の基幹病院
2. 各地域に密着した、中小規模の医療・介護の複合グループ

そして、この**中小規模の医療・介護の複合グループが1丁目1番地**である『**地域包括ケアシステムの構築**』において**中心的な役割を担っていく**ことは明白です。

具体的には、地域に根差した中小規模の医療・介護複合グループとして、

1. 病院から退院した後の患者さんをシームレス(途切れることなく)に介護サービスを受けていただく
2. 在宅復帰後、アクティブな方には外来や通所サービスを利用していただく、
3. 在宅復帰後、ADLが下がっているが医療依存度のある方には訪問系サービスを利用していただく

これこそが、今回の改定が示唆する地域に根差した中小規模の病院のグループ経営の在り方になっていくと言えます。

渡辺病院グループ様でも、**地域包括ケア病棟の導入と在宅の強化によって、法人全体を「地域包括ケア」に対応させていくことが明確**になっています。

今回の改定の示唆からも、今後の病棟運営戦略にとって、**サブアキュート患者の確保へのかじ取りができるかが病床稼働率低下傾向に歯止めをかける試金石**になるでしょう。

中小規模の医療・介護グループが地域包括ケアシステムの中心的役割を担うためにも、サブアキュート患者を集める対策を早期にとっていく必要性があるのです。

そこで、今回のセミナーでは、サブアキュート患者の確保へ本気がかじ取りをしようとお考えの、「地域密着型医療・介護グループ」の皆様へより具体的な対策とノウハウをお伝えしていきたいと考えています。

下記に当てはまる経営者様は是非、ご参加ください

- ・地域密着で、199床以下の病院を運営されている法人様
- ・地域密着で、医療・介護を複合的に経営されている法人様

病院経営セミナー「診療報酬改定」 2018年4月8日(日) 東京会場のご案内

「地域密着型 医療・介護複合グループの対応」

基調講演

2018年診療報酬改定のポイントと対応

株式会社 MMオフィス 代表取締役 工藤 高氏

パネルディスカッション

地域密着型 医療・介護グループの対応

株式会社 MMオフィス
代表取締役 工藤 高氏

医療法人瑞心会 理事長
渡辺病院 院長 渡邊 靖之 先生

株式会社船井総合研究所
執行役員 出口 恭平

実践ノウハウ講座

地域包括ケアのサブアキュート実践ノウハウ30

株式会社船井総合研究所
地域包括ケア支援部 部長 北里 淳

講師紹介



株式会社 MMオフィス
代表取締役 工藤 高氏

日本大学経済学部卒業、(社医)河北総合病院へ入職。(医)亀田総合病院分院等の合計18年間にわたる病院勤務を経て99年より現職。専門は診療報酬側面からの病院経営戦略立案。関東学院大学大学院経済学研究科の非常勤講師(医療経済学)。『日経ヘルスケア』など連載多数。船井総研の病院研究会の常任講師。



医療法人瑞心会 理事長
渡辺病院 院長 渡邊 靖之 先生

藤田保健衛生大学医学部卒業・医学博士。同一敷地内に、病院・介護老人保健施設・特別養護老人ホーム・グループホーム・デイサービス・在宅医療など、医療と介護が複合した地域包括ケアシステムを実践され、予防から治療までを支えるグループを作り上げている。

ご参加料金 1名様あたり

一般:30,000円(税抜) 32,400円(税込)
会員:24,000円(税抜) 25,920円(税込)

金融機関コード0009 支店コード974

三井住友銀行 近畿第一支店

口座番号 普通5785177 カ)フアイソコウケンキウシヨ セミナーグチ

※お振込み手数料は、恐れ入りますがお客様のご負担にてお願い致します。

●ご入金の際は、税込金額にてお振込みください。

●ご参加料金は、開催日1週間前までにお振込みください。

●ご参加を取り消される場合は、開催日より3営業日前(土・日・祝を除く)の17時までにお電話にて担当者ご連絡下さいようお願いいたします。以降のお取り消しの場合、参加料の50%をキャンセル料として申し受けます。また、当日及び無断欠席は100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

●諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場は受講票にてご確認ください。また、最少催行人員に満たない場合は、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払はいたしかねますので、予めご了承ください。

●会員とはFUNAIメンバーズPlus(お試し期間を除く)・各業種別研究会にご入会の病院様です。

お申し込み方法

【申し込み切:4/6(金)17時まで】

裏面のFAXお申込用紙に必要事項をご記入の上FAXにてご送信ください。

※お申込後、ご連絡担当者様宛てに郵便にて受講票と会場の地図をお送りします。会場・料金のご確認をお願い致します。万一開催日一週間前までにお手元に届かない場合はお手数ですが、申込担当者までご連絡下さい。

開催要項

日時・会場

2018年4月8日(日)
会場：TKP東京駅前カンファレンスセンター
 住所：〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目5-20 石塚八重洲ビル4F
 JR[東京]駅 八重洲北口より徒歩1分
 東京都メトロ銀座線 日本橋駅A3出口徒歩3分

開催時間 開始 **13:00** ▶ **終了 17:00**
(受付 12:30~)

申込み締切日
 2018年4月6日(金)
 17:00まで

諸事情により、やむを得ず会場を変更場合がございますので、会場は受講票にてご確認ください。また、最少催行人員に満たない場合、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等の支払いはいたしかねますので、予めご了承下さい。

受講料

一般企業：(一名様) **30,000円 (税抜) (32,400円 (税込))**
 会員企業：(一名様) **24,000円 (税抜) (25,920円 (税込))**
※お振込みの際は税込み金額にてご入金をお願いいたします。

- ご参加料金は開催の1週間前までにお振込み下さい。
- ご参加を取り消される場合は、開催日より3日営業日(土日祝日を除く)前の17時までに電話にて下記申込み担当者までご連絡下さいませお願いいたします。以降のお取り消しの場合は参加料の50%を、当日のお取り消し及び、ご連絡のない場合は100%のキャンセル料を申し受けますのでご注意ください。
- なお、振り込み手数料はお客様のご負担とさせていただきます。
- 会員企業とは、FUNAIメンバーズPlus・各種研究会にご入会中の企業様です。
- FUNAIメンバーズPlusにご入会中の企業様は会員価格にてご参加いただけます。(無料お試し期間を除く)

お申込方法

下記のFAX送信用お申込み用紙をご利用下さい。
※受講票の発送を持ってセミナー受付とさせていただきます。
 お申込みを頂きました後、郵便にて受講票と会場の地図をお送りいたします。万一、1週間前までにお手元に届かない場合は、下記担当者までご連絡下さい。

お振込先

セミナーご参加料は下記の口座に直接お振込み下さい。
 三井住友銀行(0009)近畿第一支店(974) 普通 No. 5785177
 カ)フナイソウゴウケンキウシヨ セミナーグチ

お問い合わせ

明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken 株式会社 船井総合研究所
TEL 0120-974-000 (平日9:30~17:30) **FAX 0120-974-111** (24時間対応)
 ●お申し込みに関するお問合せ：積山 ●内容に関するお問合せ：内田(亮)

※受講票の発送をもってセミナー受付とさせていただきます。 お問い合わせNo. S026486 担当：積山 宛

病院経営セミナー「診療報酬改定」 FAX **0120-974-111**

フリガナ	業種	フリガナ	役職
会社名		代表者名	
所在地	〒	フリガナ ご連絡担当者	役職
TEL	()	FAX	()
E-mail			

※いただいたメールアドレスに弊社からのメルマガを希望されない場合はを入れてください メルマガを希望しません

ご参加氏名	フリガナ	役職	フリガナ	役職
1			2	

現在、病院経営など、どのようなお悩みをお持ちでしょうか？
 上記の課題解決に向け、今回のセミナーにご参加される方に限り、無料個別相談を行います。(ご希望の方はにチェックをお付け下さい。)
 無料個別相談を希望する

ご入会中の研究会がありましたらをお付け下さい

FUNAIメンバーズPLUS 病院経営研究会
各種業種別研究会 () 研究会)



検

【個人情報に関する取り扱いについて】
 1.申込用紙に記載されたお客様の情報は、セミナーのご案内といった船井総研グループ各社の営業活動やアンケート等に使用することがあります。(ご案内には代表者様宛にお送りすることがあります)法令等で定める場合のほか、お客様の承諾なしに他の目的に使用いたしません。
 2.お客様の情報管理につきましては船井総研グループ全体で管理いたします。詳しくはホームページをご確認ください。
 3.セミナーのご案内時に、いただきました住所・貴社名・部署・役職・ご担当者氏名を船井総研グループが個人情報の管理について事前に調査した上で契約しましたダイレクトメール発送代行会社に発送データとして預託することがございます。
 4.必要となる情報(会社名・氏名・電話番号)をご提供いただけない場合は、お申込のご連絡や受講票の発送等ができない等、お手続きができない場合がございます。
 5.お客様の個人情報に関する開示、訂正、追加、停止又は削除につきましては、船井総研コーポレートリレーションズ・顧客データ管理チーム(TEL.06-6232-0199)までご連絡ください。
【個人情報に関するお問い合わせ】
 株式会社船井総研ホールディングス 総務部法務課(TEL.03-6212-2924)

事務処理用QRコード
 ダイレクトメールの発送を希望しません
※ご提供いただいた住所宛のダイレクトメールの発送を希望されないときは、を入れて当社宛にご連絡ください。